

問 気象庁が発表する地震警

災害対策について



原田 秀明 議員

表する議員が選べないという
思いから投票率の低下につな
がるなど弊害が生じた。この
ようなことから、高知県市長会、
四国市長会、全国市長会は、
解消への議案提出、決議を行
い決起集会を開催するなど国
に對し要望を続けてきた。合
区対象県のみならず全国の自
治体の賛同を得、解消を求め
活動を行ってきたが、継続と
なるのは残念である。来年の
選挙では特定枠を適用した拘
束名簿方式を導入し、各都道
府県の代表を選出できるよう
になるとはいえ、このことか
ら合区の固定化はあってはな
らない。今後も地方の様々な
意見、民意を国政に反映させ
るため、全国の各自治体とと
もに連携しながら危機感を持
って解消に向け取り組んでいく。

戒臨時情報に対してどのよう
な対応を取るのか問う。

答 南海トラフ地震が発生す
る可能性について、地震の可
能性が高まった時には「臨時」
情報を発表する。この対応に
ついては年内を用途に国・県
としての方針が出される見込
みであり今後それらを元に対
応方針を決定していきたいと
考え、様々な機会を活用し当
該情報の周知に努めて参りた
いと考えている。

問 避難施設が足りていない
中どのように対応するのか問
う。

答 南海トラフ地震の臨時情
報が発表された場合、自主避
難者に対して市内の避難所の
容量が不足することが考えら
れる。L2の地震が発生する
と宿毛市内では避難所が約五
千人程度不足する想定となっ
ており市役所庁舎、西の保育園、
西地区防災センターについて
は既に事業化に向けて進み始
めており幡多地域において広
域調整をしているところであ
り当該情報が発表された場合
へも適用することについて協
議いただくよう提案していく。
また開設した避難所を如何に

スムーズに運営していくかも
重要なことであり避難所運営
マニュアルの作成及び周知に
ついて引き続き取り組んでいく。

問 四国電力宿毛変電所の移
転について、庁舎移転先の用
地提供など移転に向けた提案
はできないものか問う。

答 南海トラフ地震が発生し
た場合、配電線の復旧が完了
する最短二週間程度の間に宿
毛変電所が復旧する想定とな
っており宿毛変電所の被災が
あっても電力供給に大きな支
障を及ぼすものではないと判
断されている。四国電力管内
には高圧発電機車が二十六台、
低圧発電機車が四十八台あり
必要に応じて全国の電力会社
に停電区域への配備について
の応援を要請することで配電
線が復旧するまでの間、災害
復旧拠点や避難所等災害対応
上重要な施設へ優先して供給
する。小深浦への高台移転に
ついては困難であるとのこと
である。

観光振興について

問 「釣りを活用した観光振興
計画」を策定し釣り客年間五

万人・十万人の誘致を目指す
べきだが市長の考えを問う。

答 新港の沖にある防波堤が
釣り施設として活用できるよ
うになれば、人気のポイント
となることが期待でき、活用
方法について管理者である高
知県や市内の遊漁関係者の方々
と協議をして参りたいと考え
ている。「釣りを活用した観光
振興計画」の策定については、
まずは現状を把握するなかで
何が必要であるか、洗い出し
を行って参りたいと考えている。



問 住民意見交換会が八か所
で行われ三百七十四人の参加
があり様々な意見が出されたが、
説明会等終えて市民の雰囲気
を正確に理解できたか。

答 厳しいご意見もあったこ
とも承知している。そういつ
た中で一日も早く災害に強い
庁舎を建設してほしいという
切実な意見も受ける中で建て
位置について決定した。

問 保育園については今でも
混雑しているが、公共施設が
集中することによって、より
混雑するのではないか。

答 保育園では駐車スペース
での混雑がよく見られるので、
スムーズに車両の出入りがで
きる動線を確保するとともに
複数の公共施設が共有して利
用できる駐車場など検討を行



川田 栄子 議員

新庁舎建設問題につ いて